

行列やスペースを離れる時には...

単独行の参加者や個人サークルでは、トイレや買物などで並んでいる行列やスペースを離れたいという時に困ることが多いかもしれない。

しかし、周囲の人達も同じコミケの参加者なのだ。ちょっとしたマナーさえ守って声をかければ、喜んで協力してくれるはずだ。そんな、コミケのマナーを少し紹介しよう。

まず、大切なのは、時間に余裕を持って行動することだ。

例えば一般行列は会場時間になったら移動のために立ち上がるし、サークルも閉会時間が近づけば撤収を開始する。そんな時に列やスペースを離れるのは迷惑でもあり、また混雑に巻きこまれたり、風景が変わってしまって元いた場所に居なくなってしまうりする。

そういった事態を避けるためにも、また、特に女性用トイレは、常に行列を経ないと入れない場合が多いので、そういった時間的、体調的な余裕を考慮に入れても、行動を起こすのは早めがのぞましい。

次に大切なのは、周囲の人は、好意であなたを助けてくれている、ということだ。

当然のことが離れている時間は極力短く、また、相手にかける負担も少なくなるように心がけておかねばならない。

そうして、戻った時には礼を述べ、今度周りの人が出るような際には、積極的に手を貸すようにしよう。

『困った時はお互いさま』の精神は忘れず、お互い気持ちよく助け合いたいものだ。

行列を離れる際には

トイレなどで列を離れる際には、周囲の人にその旨を告げ、相手の返事を確認しよう。一方的に告げて出てきてしまっはいけないし、相手の都合は最大限尊重しなければならない。

また、荷物を置いていく場合でも、最低限財布と携帯電話や他の貴重品は必ず自分で携行しよう。それに加えて、ハンカチ、ポケットティッシュ、ウェットティッシュなどをまとめたポーチなどを用意しておくとういだろう。

買物の場合には、周囲の人にも何かついでがないか聞いてみよう。

自分の列を外れる場合は、周囲の風景（特に列と列の間から見える建物や、ランドマークとなる清掃局の煙突などの位置関係）をよく覚えておこう。

携帯にカメラが付いていればその風景を撮影しておくのもよいかもしれない。

喫煙や電話などの際にも、きちんと一声かけて列を離れよう。特に煙草の場合は煙の行先や吸殻の始末に至るまで責任を持ち、間違っても吸殻のポイ捨てなどをしてはならない。

スペースを離れる際には

サークルの場合は左の行列の基本に加えて、不在の間に来客があった場合の対応も考えねておかねばならない。

基本的には、現在スペースの上にあるアイテムの数をカウントして上に布などをかけて覆い、スケッチブックに『外出中』の表示を明記した上で、売上、釣銭などを全て持ってスペースを離れるのが基本となる。

間違っても隣のサークルに販売作業を委託したり、金銭を預けたりしてはいけない。

自分自身が買い物に出る場合などは、その目的でスペースを空けることを隣にも表示にも明示し、可能ならば戻る予定の時刻も明記しておくとうい。

ノートなどを用意して、メッセージを残してもらおうのもよいだろう。

戻ったら、アイテム数を再度カウントし、きちんと両隣には挨拶を忘れずに。

心身共に温かい冬コミを！

年末ということで、コミケに来る以前の時点で無理を重ねている方も多いことだろう。

また、今回が初参加で、状況も環境も予想がつかない、というビギナーさんもいると思われる。

それで3日間というコミケに突入し、その後明るく新年を迎えるためには、念入りの準備が不可欠であり、そういった準備や対策についての情報やノウハウは、積極的に交換されていく必要がある。

コミケを取り巻く状況が変化していくに従って、必要となるノウハウや準備もまた変化していくが、コミケでは十数万人の参加者が、回ごとに少しでも快適に、便利に参加しようと知恵をしぼり、工夫を重ねている。

これはコミケというイベントが誇れる大きな財産である。

これから参加してくる人に、これまで受け継がれてきた理念やノウハウをきちんと受け渡していくこと、それこそがコミケが成長していくという事にほかならない。

あなたも、知りたいこと、教えたことがあったら、この輪に加わってほしい。

みんなで助けあった方が、間違いなく快適で楽しいコミケを過ごせるはずなのだから。

Comi-Navi.comで最新参加情報をCheck!

<http://www.comi-navi.com>

■Writing: 榎村 柗 ■Illustration: 桜部 のとす

